太子町まち・ひと・しごと創生総合戦略　効果検証

１．太子町人口ビジョンと総合戦略

太子町人口ビジョン　２０１５年～２０６０年

太子町の人口動態

〇長期間人口増を維持していたが、近年は社会減（転出数が転入数を上回る）となる年が増加している

〇自然増（出生数が死亡数を上回る）の数も減少傾向にある

〇晩婚化・未婚化も進んでいる

町内就業者の動向

〇町外で働く人が多い。年齢別にみると、町内で働く人は20歳代で約20%、加齢に伴い上昇するが、60歳代でも約半数にとどまっている

人口の将来展望と目標

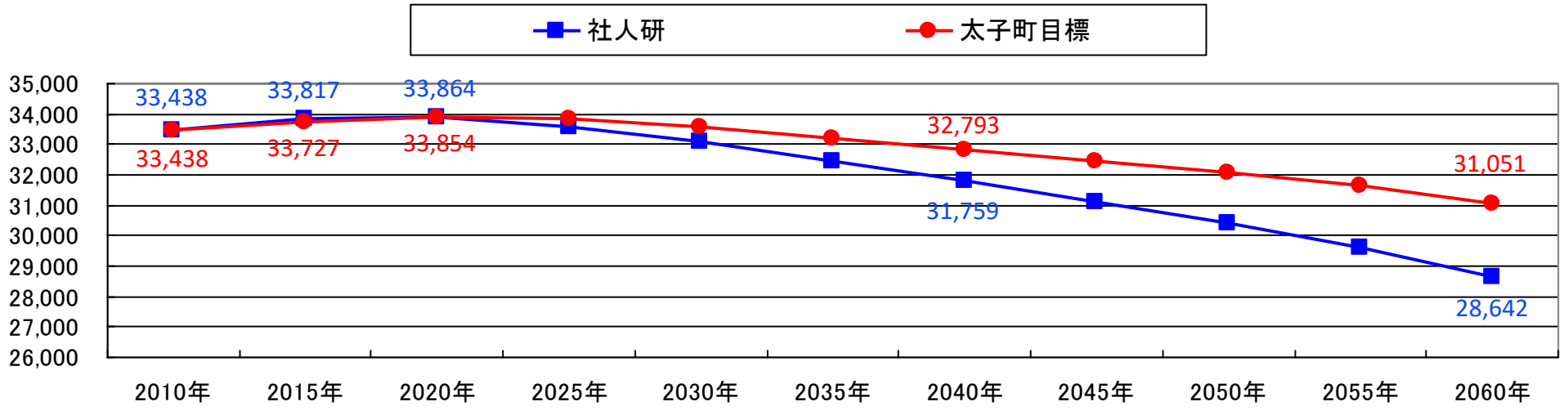
〇社人研の推計によると、人口のピークは2020年の33,864人で、その後減少し、2060年には約29,000人となってしまう

〇目標として、短期的には社会動態、長期的には自然動態を増加基調に転換する

２０６０年の目標人口

３１，０００人

将来推計人口



太子町まち・ひと・しごと創生総合戦略

〔基本理念〕

時代の変化に対応し、コンパクトさを生かした住みよい「太子らしさ」の追求

基本目標 1 働く場所とチャレンジする人材を育み、しごとをつくる	〔具体的な施策〕 ・豊かな地域資源の活用と人材の育成 ・町内産業の振興と「太子ブランド」の創出 ・起業・創業支援と企業等の誘致
基本目標 2 子ども達の笑顔があふれ、太子の未来を担うひとをつくる	〔具体的な施策〕 ・人が集う場所、若者達の出会う機会の創出 ・理想の子ども数を実現する子育て支援の充実 ・ふるさとを想い、まちの未来をひらく力を育む教育環境の充実
基本目標 3 いつまでも住み続けたい、帰りたいふるさとのまちをつくる	〔具体的な施策〕 ・コンパクトさを生かした快適なまちづくり ・安全・安心に住み続けられる、ふるさとづくりの推進 ・移住・定住につながる「まちの魅力」の向上

２．平成３０年度実施事業評価

基本目標 1　働く場所とチャレンジする人材をはぐくみ、しごとをつくる

		項目	H26年度 基準値	H28年度 実績	H29年度 実績	H30年度 実績	H31年度 数値目標
基本目標における数値目標		5年後の法人住民税納税義務者数　30件増加	646	666	669	682	676
KPI	施策① 豊かな地域資源の活用と人材の育成	就労支援による就職者数（人）	0	0	0	0	10
		空き店舗利活用等支援制度利用件数（件）	0	0	0	0	5
	施策② 町内産業の振興と「太子ブランド」の創出	継業支援制度を活用した事業者の数（件）	0	0	0	0	3（累計）
		新たな特産品や地域ブランドの創設件数（件）	0	1	1	1	2（累計）
		農産物等販売団体の売上高（千円）	7,360	7,300	7,181	7,416	8,832
	施策③ 起業・創業支援と企業等の誘致	支援制度の活用による起業・創業者数（件）	0	0	2	1	3（累計）
		設備投資に対する融資制度の利用件数（件）	0	0	0	0	3（累計）

基本目標 1　働く場所とチャレンジする人材をはぐくみ、しごとをつくる

施策・事業		H30年度 決算額（千円）	有効性	効率性
①豊かな地域資源の活用と人材の育成				
シルバー人材センター活動支援事業	継続	2,644	中	中
②町内産業の振興と「太子ブランド」の創出				
特産品を利用した加工品の開発	新規	0	高	高
高校生を対象とした地元企業を巡るバス（R1）	新規	―	高	高
③起業・創業支援と企業等の誘致				
創業塾の開催、ワンストップ相談窓口の開設（H29）	継続		高	高
融資を受ける際に必要な信用保証料の補助（H30）	新規	0	―	―
起業家支援補助金（創業時の広告宣伝費補助）（R1）	新規	―	―	―

基本目標 2　子ども達の笑顔があふれ、太子の未来を担うひとをつくる

		項目	H26年度 基準値	H28年度 実績	H29年度 実績	H30年度 実績	H31年度 数値目標
基本目標における数値目標		5年度の年少人口割合　16.0%以上を維持	16.2	15.5	15.1	14.9	16 以上
KPI	施策① 人が集う場所、若者達の出会う機会の創出	地区公民館開館時間延長による利用者数（人）	0	0	0	0	20
		街コン・街バル開催支援件数（件）	0	1	1	1	10（累計）
		ひょうご出会いサポートセンター利用者の成婚数（組）	0	0	0	0	20（累計）
	施策② 理想の子ども数を実現する子育て支援の充実	妊産婦保健指導参加者数（人）	24	17	14	37	45（累計）
		認定こども園等の整備による定員増加（保育サービス分）（人）	380	440	535	595	560（累計）
		年間出生数（兵庫県保健衛生統計数値）（人）	307	291	240	248	320
	施策③ ふるさとを想い、まちの未来をひらく力を育む教育環境の充実	家庭教育学級延べ参加者数（人）	222	213	209	198	250
		土曜日学びの集い事業参加者数（人）	72	55	70	129	80
		放課後子ども教室（平日）延べ利用者数（人）	0	915	1,390	1,646	500（累計）
		スポーツ教室参加者数（人）	679	672	688	459	750（累計）

基本目標 2　子ども達の笑顔があふれ、太子の未来を担うひとをつくる

施策・事業		H30年度 決算額（千円）	有効性	効率性
①人が集う場所、若者達の出会う機会の創出				
町内事業者による婚活イベントの開催（町共催）	新規	0	高	高
②理想の子ども数を実現する子育て支援の充実				
ふたば保育園のこども園移行（こども園の整備完了）	新規	0	高	高
子ども子育て支援事業計画の策定（H30・R1）	新規	789 ニーズ調査	高	高
子育て支援ガイドの作成（子育て包括支援センター事業）	新規	7,617	高	高
幼稚園の3歳児保育試行開始（R1）	新規	―	高	高
乳幼児・こども医療費完全無料化	継続	83,679	高	中
③ふるさとを想い、まちの未来をひらく力を育む教育環境の充実				
学校トイレ改修（太田小、石海小、太子東中）	新規	41,872	中	中
幼・小・中空調整備事業（R1）	新規	―	高	中

基本目標 3　いつまでも住み続けたい、帰りたいふるさとのまちをつくる

		項目	H26年度 基準値	H28年度 実績	H29年度 実績	H30年度 実績	H31年度 数値目標
基本目標における数値目標		5年後の総人口　現状水準を維持	34,419 (H27.9)	34,330	34,308	34,190	34,000人程度
KPI	施策① コンパクトさを生かした快適なまちづくり	「小さな拠点」整備箇所数（箇所）	0	0	0	0	4（累計）
		空き家バンク利用による解消軒数（軒）	0	0	0	0	10（累計）
	施策② 安全・安心に住み続けられる、ふるさとづくりの推進	ひょうご防災リーダーの人数（人）	27	27	28	28	40
		町内における交通事故発生件数（件）	247	237	170	186	200
		認知症サポーターの人数（人）	1,424	2,322	3,228	4,204	2,000
	施策③ 移住・定住につながる「まちの魅力」の向上	「全国移住ナビ」アクセス数（件）	111	183	223	295	300
		子ども議会での提言事案の実現数（件）	0	0	0	0	10

基本目標 3　いつまでも住み続けたい、帰りたいふるさとのまちをつくる

施策・事業		決算額（千円）	有効性	効率性
①コンパクトさを生かした快適なまちづくり				
わっかカフェを南総合センターに開設	新規	0	中	高
②安全・安心に住み続けられる、ふるさとづくりの推進				
防災行政無線整備（H30・R1）	新規	3,996 実施設計委託	高	中
ヒナサイ山排水路改修工事	新規	42,333	高	中
石海公民館耐震改修及びトイレ改修	新規	14,580	中	中
③移住・定住につながる「まちの魅力」の向上				
総合計画策定に関する住民アンケート	新規	2,616	高	高
総合計画策定に関するワークショップ開催（R1）	新規	ー	高	高
移住定住のパンフレット作製（R1）	新規	ー	中	高
聖徳太子没後1400年プロジェクト	継続	ー	高	高

３．これまでの成果と今後について

総合戦略の成果と今後について

基本目標１

働く場所とチャレンジする人材を育み、しごとをつくる

［成果］

・企業市民制度や地元企業の紹介バスツアー等による町内産業の振興
・創業塾や相談窓口、各種補助金等の制度の導入などの創業者支援
・特産品や加工品の開発による太子ブランドの創出

［課題と今後］

・事業承継、高齢者等人材の活用
・若い世代への企業紹介
・空き家等を活用した創業
・土地の規制緩和　など

基本目標２

子ども達の笑顔があふれ、太子の未来を担うひとをつくる

［成果］

・婚活事業による若者達の出会う機会の創出
・こども園整備や幼稚園の3歳児保育、子ども子育て包括支援センター開設等の子育て支援の充実
・放課後こども教室等の充実、学校等整備による教育環境の充実

［課題と今後］

・ニーズに応じた支援制度の拡充
・地域全体で子育てを行う環境づくり
・若い世代へのふるさと意識の定着

基本目標３

いつまでも住み続けたい、帰りたいふるさとのまちをつくる

［成果］

・公民館整備や買い物支援タクシーによるコンパクトシティの実現
・防災行政無線や各施設等の耐震化による安全・安心のまちづくり
・住民意見を反映した総合計画等の策定
・聖徳太子1400年プロジェクトへの参画

［課題と今後］

・公共交通の整備
・防災行政無線の活用
・住民参画の実現
・聖徳太子1400年プロジェクト